

大田区パビリオンのブース装飾について

1 前回のブース装飾デザイン



(1) 良かった点

- ・ブース全体、出展者紹介コーナー及び社名版を含めた統一感のある装飾デザインであった点
- ・暖簾型の社名版を採用したことにより、ブース内の圧迫感を軽減できていた点
- ・社名版にキャッチコピー及び各社の出展商品を表すアイコンを表示し、出展内容を分かりやすく訴求できていた点
- ・ストックルームの出入口を左右2箇所にて設け、アコーディオンカーテンを採用したことで、搬入出や運営面での利便性が高かった点
- ・幅1,700mmの展示台を採用し、L字型の作業スペースを確保したことで、出展者の利便性が高かった点

(2) 改善点

- ・展示台が平面仕様であったため、出展者によって商品が平置き中心となり、商品の視認性や訴求力の向上に課題があった点
- ・ブース内の一部で照度が不足しており、展示空間全体の明るさの確保に課題があった点
- ・展示台がL字型であったため、小間角に配置された展示台では作業スペースが通路側に面し、バックスペースが来場者から見えてしまうレイアウトとなっていた点